

姫路市緊急経済対策の考え方〔令和2年8月25日改定〕

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、緊急に対応してきた第0弾から第4弾までの緊急経済対策に加え、現下の感染状況と経済動向を踏まえた、感染対策等の足元の対策や、地域経済の復興に向けた未来につながる投資などを「第5弾緊急経済対策」として実施する。

第0～4弾		姫路市緊急経済対策					[62,564,022千円]
施策の柱	第0弾	第1弾	第2弾	第3弾	第4弾	補正予算 総額	
	当初予算 対応	R2.4.30 議決	R2.6.4 議決	R2.6.29 議決	R2.6.29 議決		
命	感染症対策	・地域公共交通の感染拡大防止支援(バス・タクシー・定期航路) ・感染流行に備えた介護施設等の個室化支援(1床当たり97万8千円)					12.3億円
	保健医療体制整備	・PCR検査採行を行う医療機関への支援(1検体当たり3000円) ・新型コロナウイルス感染症入院治療を行う医療機関への協力金(最大2000万円)					4.7億円
一生	生活支援	・ひとり親世帯への地場産品提供による地元生産者の支援 ・半年間の水道料金(基本料金)を全額免除					566.8億円
	教育支援	・市立学校へのオンライン学習・遠隔学習環境の整備 ・経済的に厳しい環境におかれた大学生等への給付金の支給(3万円)					7.9億円
暮らし	事業継続・雇用維持	・姫路の飲食店を応援しよう!プロジェクト(プレミアム40%付飲食チケット) ・中小企業者等事業継続応援金の支給(1対象事業者当たり10万円)					33.1億円
	地域活性化	・姫路城ライトアップイベント等による観光誘客PR事業の実施 ・観光ウェブプロモーション事業の実施					0.8億円
計		-	565.7億円	19.7億円	16.5億円	23.7億円	625.6億円

第5弾	姫路市緊急経済対策	R2.8.25本部決定	[3,398,395千円]
<p>「足元の対策」として、 医療提供体制を守る対策については、感染状況と医療提供体制を注視しながら継続的に取り組む。 また、地域における経済循環の回復につながるため、消費の活性化を促進する。</p> <p>「未来につながる投資」として、 ウィズコロナにおける経済成長とニューノーマルの実装を図るため、デジタル化の推進や経済の強靱化につながる施策を展開するとともに、次世代を担う子どもたちへの投資を強化する。</p>			
市民の「命」を守るために		— 医療提供体制を守る —	[510,900千円]
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 帰国者接触者外来等自己負担相当額の助成 ▶ 医療従事者へのインフルエンザワクチン接種費用の助成 (新型コロナウイルス感染症の診療・検査を行っている市内の医療機関に勤務する職員1人につき1,500円) ▶ 医療機関への医療用資器材の配付 ▶ 避難所の感染症対策 等 			
市民の「一生」を支えるために		— 新しい生活様式への対応と子どもたちへの投資 —	[1,976,895千円]
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育て応援臨時給付金の支給(児童手当受給者を対象に、子ども1人につき2万円) ▶ 新生児臨時特別給付金の支給(新生児1人につき10万円) ▶ キャッシュレス決済の導入拡大 (市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料等、放課後児童クラブの負担金等) 等 			
市民の「暮らし」を維持するために		— 地域経済の未来を見据えた投資 —	[910,600千円]
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中小企業等の働き方改革や生産性向上に向けたデジタル化支援 ▶ 国内からの観光誘客の推進 等 			

緊急経済対策事業費(第1弾～第5弾の総計)

[65,962,417千円]

市民の「命」を守るために

－ 医療提供体制を守る －

[510, 900千円]

- ★ (医) 帰国者接触者外来等自己負担相当額の助成
- ★ (医) 医療従事者へのインフルエンザワクチン接種費用の助成 (新型コロナウイルス感染症の診療・検査を行っている市内の医療機関に勤務する職員1人につき1,500円)
- (医) 医療機関への医療用資器材の配付
- ★ (医) 避難所の感染症対策
- ★ (医) スポーツ施設・スポーツ大会の感染症対策
(手洗い場蛇口の自動水栓化、サーマルカメラの導入)
- ★ (医) 文化施設の感染症対策 (手洗い場蛇口の自動水栓化)
- (医) 介護施設等の簡易陰圧装置、換気設備の設置支援

市民の「一生」を支えるために

－ 新しい生活様式への対応と子どもたちへの投資 －

[1, 976, 895千円]

- ★ (子) 子育て応援臨時給付金の支給 (児童手当受給者を対象に、子ども1人につき2万円)
- ★ (子) 新生児臨時特別給付金の支給 (新生児1人につき10万円)
- ★ (デ) キャッシュレス決済の導入拡大 (市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料等、放課後児童クラブの負担金等)
- ★ (デ) キャッシュレス決済の導入拡大 (水道料金・下水道使用料)
- ★ (デ) 放課後児童クラブにおけるWi-Fi環境の整備
- 住居確保給付金 (延長申請) の支給

市民の「暮らし」を維持するために

－ 地域経済の未来を見据えた投資 －

[910, 600千円]

- ★ (経) 中小企業等の働き方改革や生産性向上に向けたデジタル化支援
- ★ (消) 国内からの観光誘客の推進
人生の門出の思い出づくりへの支援 (姫路城を借景にした写真撮影等)
姫路・播磨の魅力発信と観光誘客の促進
- ★ (経) 失業者・転職者向けジョブマッチング
- ★ (デ) 市役所におけるRPA (ロボットによる業務自動化) の利用環境の充実

凡例

- 補正予算 ●その他 ★市独自施策

「足元の対策」

- (医) 医療提供体制を守る
- (消) 消費の活性化

「未来につながる投資」

- (デ) デジタル化の推進
- (経) 経済の強靱化
- (子) 子どもたちへの投資

市民の「命」を守るために
— 医療提供体制を守る —

医療提供体制を守る

帰国者接触者外来等自己負担相当額の助成

〔23,400千円〕

帰国者接触者外来等の初診料等の自己負担相当額を助成することにより、PCR検査を受けやすい体制の整備を図ります。

◆対象者

姫路市民のうち、帰国者接触者外来、地域外来・検査センターへの紹介により、検体を採取することとなった方

◆市助成額

初診料等の自己負担相当額

◆助成期間

令和3年3月31日まで



① 医療機関を受診



② 紹介

帰国者接触者
外来等

③ 検体採取

検査自体の費用は、公費負担だが、検査受診に係る初診料等の自己負担分を支払う必要がある。

自己負担相当額を助成

医療提供体制を守る

医療従事者へのインフルエンザワクチン接種費用の助成

〔25,600千円〕

インフルエンザの流行期に備え、新型コロナウイルス感染症の診療体制を維持するとともに、経営を支援するため、医療従事者のインフルエンザワクチン接種にかかる費用の一部を助成します。

◆対象者

新型コロナウイルス感染症の診療・検査を行っている市内の医療機関に勤務する職員

◆市助成額

1,500円（1人1回限り）

◆助成期間

令和3年3月31日まで



市民の「命」を守るために
— 医療提供体制を守る —

医療提供体制を守る

医療機関への医療用資器材の配付

[74,000千円]

新型コロナウイルス感染症の診療・検査を行っている医療機関に対して、アイソレーションガウン、フェイスシールド、検査に必要な試薬や容器などを配付することにより、これらの医療機関を支援します。

フェイスシールド



アイソレーションガウン

医療提供体制を守る

避難所の感染症対策

[364,000千円]

風水害、地震などの大規模災害に備え、避難所生活における新型コロナウイルス感染症対策のための備品等を避難所に配備します。

◆新たに配備する物資

ダンボールベッド、パーテーション、サーキュレーター、テント式トイレ など

◆配備場所

市内255カ所の避難所（物資の種類によっては一部の避難所のみ配備）



ダンボールベッド



テント式トイレ

市民の「一生」を支えるために

— 新しい生活様式への対応と子どもたちへの投資 —

子どもたちへの投資

子育て応援臨時給付金の支給

[1,492,200千円]

新型コロナウイルス感染症の消費活性化策として、児童手当受給者に対し、市独自の給付金を支給します。

◆支給対象

児童手当受給者（0歳から中学校修了までの児童を養育する保護者）

◆支給額

子ども1人当たり2万円 ※1回限り

◆支給時期

令和2年11月末（予定）



子どもたちへの投資

新生児臨時特別給付金の支給

[410,000千円]

国の特別定額給付金の対象とならなかった新生児に対し、給付金を支給します。

◆支給対象

令和2年4月28日～令和3年4月1日生まれの新生児

◆支給額

新生児1人当たり10万円

デジタル化の推進

キャッシュレス決済の導入拡大

[16,195千円]

「新しい生活様式（ニューノーマル）」を踏まえた非接触環境を促進するため、市税や各種保険料等のお支払いの一部に、従来の口座振替払い等に加えて、電子マネーを利用したキャッシュレス決済を導入します。

◆電子マネー（スマートフォン決済アプリ）に対応するもの

市税〔市県民税（普通徴収に係るもの）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税〕、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料等、放課後児童クラブの負担金等

・利用方法



- ・ 自宅や職場、お出掛け先など、いつでもどこでも納付が可能です。
- ・ 対応アプリ：Pay Pay、LINE Pay

※ 軽自動車税についてもクレジットカード及びモバイルレジ（インターネットバンキング）によるキャッシュレス決済に対応します。

※ 保育料等、放課後児童クラブの負担金等についてはコンビニでの納付書払いに対応します。

市民の「暮らし」を維持するために — 地域経済の未来を見据えた投資 —

経済の強靱化

中小企業等の働き方改革や生産性向上に向けたデジタル化支援

〔843,000千円〕

「新しい生活様式（ニューノーマル）」に対応した事業形態への変革を推進するため、市内の中小企業等がデジタル化に要する設備投資を行った場合に、費用の一部を補助します。

◆補助対象となる投資経費

以下の目的で購入するデジタル機器（キャッシュレス決済端末・PC等）の購入費や、システム導入に伴う費用 など

- ・働き方改革 (例) テレワークの導入、Web会議システムの導入
- ・非接触型サービスの導入 (例) EC事業（インターネット通販）への進出、キャッシュレス決済の導入
- ・デジタル化による生産性向上 (例) 人員管理システムの導入、在庫管理システムの導入

◆対象となる事業者

姫路市内に本社のある中小企業または個人事業主等

◆補助金額

- ・補助対象費用の4分の3
- ・補助金上限額は、従業員1名につき15万円とし、最大で300万円まで

◆募集期間

令和2年10月～12月（予定）



消費の活性化

国内からの観光誘客の推進

〔55,600千円〕

観光需要の落ち込みにより、深刻な状況になっている観光業界の回復を目指し、国内からの観光誘客に向けた取り組みを推進します。

◆実施内容

① 人生の門出の思い出づくりへの支援

感染症の影響で、人生の門出を祝う式等が中止となった方の「思い出づくり」をお手伝い。姫路城を借景に晴れ着姿での写真撮影や、市内飲食店等での記念食事会等のプランを提供します。

② 姫路・播磨の魅力発信と観光誘客の推進

・大名行列体感プロモーション事業

姫路市ゆかりの著名人を起用し、大名行列の写真や動画を撮影。撮影素材はARアプリやYouTube、SNS等で発信するなど、本市の観光プロモーションに活用します。

※ 大名行列の衣装はリビングヒストリー事業（文化庁）で作成したもの

・姫路・播磨の魅力再発見事業

市内・播磨地域の観光地を巡る定期観光バスツアーの運行のほか、ツアー参加者への特産品プレゼントを通じ、本市の魅力を発信します。

・姉妹都市等観光推進キャンペーン事業

姉妹都市や縁のある都市との繋がりを生かし、各市におけるPR事業を展開し、松本市、鳥取市、石巻市からの観光誘客を促進します。



思い出づくりへの支援（イメージ）



大名行列衣装